

令和5年度後期チャレンジリーグ戦

試合詳細

関学0-7立命

【11月25日(土) 関西学院大学第3フィールド 試合開始10:28 終了12:42 試合時間 2時間14分】

[球審] 三和 [一塁審] 玉木 [二塁審] 岡 [三塁審] 溝口

勝利投手：有馬

敗戦投手：吉田慎

	一	二	三	四	五	六	七	R
関学	0	0	0	0	0	0	0	0
立命	2	0	0	0	0	5	x	7

<戦評>

立命が大会規定により7回コールドで勝利し、今季チャレンジリーグを制した。

立命は初回、四球と川端(1・初芝橋本)の内野安打などで一死一、三塁とすると、続く三木(2・神港学園)の犠飛で先制に成功する。さらに二死二塁から、星野(1・立命館宇治)の左翼線適時二塁打で1点追加する。

6回には、西野(1・高知)、田中隼(2・報徳学園)の連打と四球で一死満塁の好機を作ると、丸岡(1・報徳学園)が走者一掃の右中間適時三塁打を放ち、3点獲得する。さらに、川端の中越適時三塁打などで2点追加し、試合を決めた。

投げては、有馬(1・愛工大名電)が7回途中を被安打4、無失点に抑える好投を見せた。

関学は、有馬を攻略することができず、惨敗した。

	関学	立命
投手	吉田慎、飯田、坂本安	有馬、遠藤
捕手	畠山	西野
本塁打		
三塁打		丸岡、川端
二塁打		星野、田中隼
犠打		三木
併殺		
残塁	5	7
盗塁	山口	坂下2、野寺、川本、高杉
失策	深田	
暴投		
捕逸		

関学

位置	名前	学年	出身校	打	安	点	振	球
----	----	----	-----	---	---	---	---	---

[6]	深田	(2 社)	3	1	0	1	0
[4]	岡部	(2 関西学院)	3	0	0	1	0
[8]	杉本	(2 関大北陽)	3	1	0	1	0
[D]	角野	(2 藤井)	1	0	0	1	1
HD	黒田	(2 関西学院)	1	0	0	0	0
[5]	高嶋	(2 智辯和歌山)	3	1	0	2	0
[3]7	若杉	(2 鳥羽)	1	0	0	1	1
H	天野	(2 関西学院)	1	0	0	1	0
[2]	畠山	(2 盈進)	2	0	0	1	0
H	堀之内	(2 関西学院)	1	0	0	1	0
[9]	永仮	(2 玉龍)	2	1	0	1	0
H	臼井	(1 関西学院)	1	0	0	1	0
[7]	山口	(2 関西学院)	1	0	0	0	0
H3	北田	(2 関西学院)	1	0	0	0	0
	計		24	4	0	12	2

名前	学年	出身校	回	球数	打者	安	振	球	責
吉田慎	(2)	安来	4	81	21	3	3	5	2
飯田	(1)	春日	1 1/3	58	10	4	1	1	5
坂本安	(2)	大崎	2/3	8	1	0	1	0	0
計			6	147	32	7	5	6	7

立命							
位置	名前	学年	出身校	打	安	点	振球
[8]	坂下	(2)	立命館慶祥	1	0	0	0 3
[5]	丸岡	(1)	報徳学園	3	1	3	0 1
[6]4	川端	(1)	初芝橋本	4	2	1	0 0
[9]	三木	(2)	神港学園	2	0	2	0 1
R	高杉	(2)	龍谷大平安	0	0	0	0 0
7	植村	(2)	立命館宇治	0	0	0	0 0
[7]9	星野	(1)	立命館宇治	4	1	1	1 0
[D]	川本	(2)	福岡城東	3	0	0	0 0
[3]	野寺	(2)	立命館宇治	3	1	0	2 0
[2]	西野	(1)	高知	2	1	0	0 1
[4]	藤本	(2)	立命館宇治	2	0	0	2 0
H6	田中隼	(2)	報徳学園	1	1	0	0 0
	計			25	7	7	5 6

名前	学年	出身校	回	球数	打者	安	振球	責
----	----	-----	---	----	----	---	----	---

有馬	(1 愛工 大名電)	6 1/3	119	24	4	10	2	0
遠藤	(2 京都 共栄学 園)	2/3	7	2	0	2	0	0
計		7 1/3	126	26	4	12	2	0

関西学生野球連盟 KANSAI BIG 6